

14. 2口-179



1200501167704

14.2口

179

海事摘要

遞信省管船局編
昭和二年



始



142
179

昭和二年

海
事
摘
要

遞信省管船局

本書ニハ管船局掌理事項中重要ナルモノノ統計等ヲ摘載ス其項目ハ左ノ如シ

船舶	一〇頁
船員及水先人	一七頁
船舶及船員事務成績	二三頁
船用品検査及試験	二四頁
關稅免除及獎勵金交付船舶建造及修繕用物品承認	二五頁
海員審判	二七頁
開港	三七頁
航路標識	三九頁
命令航路	三五頁
保護海事會社及團體	六五頁
附錄	
萬國船舶噸數表	

「局寄贈本」



目次

14.20-179



海事摘要

船舶

船舶現數

年次	大正五年末		六年末		七年末		八年末		九年末	
	登簿	不登簿	登簿	不登簿	登簿	不登簿	登簿	不登簿	登簿	不登簿
汽船數	二,二五九	一,七三三	二,二七九	一,八六三	二,六四二	二,一三四	二,八七〇	二,三三三	二,九三二	二,八七九
噸數	一,六九六,六三二	二,一〇九三	一,八三七,一三三	二,二七二	二,三三〇,九五九	二,六七三〇	二,八四〇,六五〇	二,九〇三八	三,〇二一,六三四	三,五八六,六四
帆船數	九,三二四	一一,二八八	一〇,五〇九	一三,六二七	一三,四三〇	一六,二七三	一三,七八一	一八,二〇九	一四,四一五	二〇,四〇六
噸數	五八五,五九三	一五九,八五八	六八六,五八九	二〇九,四七一	八五七,五五六	三三四,八五二	九四五,〇三三	二六三,一五七	九七六,二八六	二九六,六九九
石積數	一一,二七一	一三,一七〇	一〇,五三三	一一,三三九	九七八	九八一七	九三五	九五九三	九八八	九三六二
噸數	三八〇,二一六	一,四六五,〇七五	三四一,四二二	一,三三三,〇四一	三二四,八五六	一〇,三四,七六三	二九五,九三一	一一八,三四三	二八六,八七三	一一五〇,七二五

目次

萬國造船噸數表
昭和二年十二月

遞信省管船局

二

年次	船數		總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	合計	合計
	船數	總噸數																	
昭和元年	汽船	1,557	64,394	汽船	5,217	217,603	汽船	1,181	43,105	汽船	79,644	汽船	1,033	74,644	汽船	217,735	3,346	3,667	3,670
昭和元年	帆船	2,911	54,027	帆船	3,559	65,991	帆船	2,741	49,942	帆船	4,942	帆船	749,655	帆船	1,181	43,105	帆船	1,484	83,468
昭和元年	合計	4,468	118,421	合計	8,776	131,594	合計	4,922	93,047	合計	12,387	合計	1,216	796,000	合計	3,428	4,173	4,854	4,854
昭和二年	汽船	1,570	65,544	汽船	5,311	219,590	汽船	1,181	43,105	汽船	79,644	汽船	1,033	74,644	汽船	217,735	3,346	3,667	3,670
昭和二年	帆船	2,911	54,027	帆船	3,559	65,991	帆船	2,741	49,942	帆船	4,942	帆船	749,655	帆船	1,181	43,105	帆船	1,484	83,468
昭和二年	合計	4,481	119,571	合計	8,870	135,581	合計	4,922	93,047	合計	12,387	合計	1,216	796,000	合計	3,428	4,173	4,854	4,854
昭和九年	汽船	1,570	65,544	汽船	5,311	219,590	汽船	1,181	43,105	汽船	79,644	汽船	1,033	74,644	汽船	217,735	3,346	3,667	3,670
昭和九年	帆船	2,911	54,027	帆船	3,559	65,991	帆船	2,741	49,942	帆船	4,942	帆船	749,655	帆船	1,181	43,105	帆船	1,484	83,468
昭和九年	合計	4,481	119,571	合計	8,870	135,581	合計	4,922	93,047	合計	12,387	合計	1,216	796,000	合計	3,428	4,173	4,854	4,854
昭和九年	合計	4,481	119,571	合計	8,870	135,581	合計	4,922	93,047	合計	12,387	合計	1,216	796,000	合計	3,428	4,173	4,854	4,854

登簿石數帆船積量別

年次	船數		積石數	船數	積石數	船數	積石數	船數	積石數	合計	合計
	船數	積石數									
大正五年	船數	1,124	349,937	船數	46	3,874	船數	1	1,171	船數	380,126
大正五年	積石數	1,009	313,563	積石數	43	3,613	積石數	1	1,053	積石數	341,143
大正五年	合計	2,133	663,500	合計	89	7,487	合計	2	2,174	合計	681,283
大正六年	船數	941	290,878	船數	36	2,954	船數	1	978	船數	314,856
大正六年	積石數	891	274,801	積石數	34	2,130	積石數	1	915	積石數	296,931
大正六年	合計	1,832	565,679	合計	70	5,084	合計	2	1,883	合計	593,867
大正七年	船數	866	266,790	船數	33	2,628	船數	1	899	船數	269,418
大正七年	積石數	804	248,130	積石數	31	2,289	積石數	1	835	積石數	251,429
大正七年	合計	1,670	514,920	合計	64	4,917	合計	2	1,710	合計	520,847
大正八年	船數	804	248,130	船數	31	2,289	船數	1	835	船數	251,429
大正八年	積石數	733	235,379	積石數	29	2,144	積石數	1	762	積石數	237,523
大正八年	合計	1,537	483,509	合計	60	4,433	合計	2	1,627	合計	489,046
大正九年	船數	684	210,433	船數	23	1,865	船數	1	707	船數	212,298
大正九年	積石數	635	194,155	積石數	22	1,717	積石數	1	657	積石數	205,342
大正九年	合計	1,319	404,588	合計	45	3,582	合計	2	1,364	合計	407,930
大正十年	船數	525	150,205	船數	18	1,187	船數	1	543	船數	151,392
大正十年	積石數	485	140,887	積石數	17	1,127	積石數	1	502	積石數	149,014
大正十年	合計	1,010	291,092	合計	35	2,314	合計	2	1,037	合計	299,406

登簿船航路別

年次	遠洋航		近海航		沿海航		平水航		未詳		合計	
	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數		
大正五年末	349	1,007,034	65	55,337	67	7,336	50	65,633	7	3,081	528	1,658,421
大正五年末	34	6,510	114	11,212	99	29,669	1	1	4,218	16,643	9,334	55,553
大正五年末	383	1,073,854	179	76,549	166	37,005	51	66,634	11	19,924	619	1,714,973
大正六年末	321	812,155	65	55,337	67	7,336	50	65,633	7	3,081	510	1,513,578
大正六年末	33	6,510	114	11,212	99	29,669	1	1	4,218	16,643	9,334	55,553
大正六年末	354	878,265	179	76,549	166	37,005	51	66,634	11	19,924	576	1,635,370
大正七年末	335	1,333,666	65	55,337	67	7,336	50	65,633	7	3,081	517	1,465,083
大正七年末	42	8,325	114	11,212	99	29,669	1	1	4,218	16,643	9,334	55,553
大正七年末	377	1,416,991	179	76,549	166	37,005	51	66,634	11	19,924	608	1,520,636
大正八年末	338	1,160,549	65	55,337	67	7,336	50	65,633	7	3,081	517	1,287,936
大正八年末	42	8,325	114	11,212	99	29,669	1	1	4,218	16,643	9,334	55,553
大正八年末	380	1,268,874	179	76,549	166	37,005	51	66,634	11	19,924	576	1,343,489
大正九年末	335	1,333,666	65	55,337	67	7,336	50	65,633	7	3,081	517	1,465,083
大正九年末	42	8,325	114	11,212	99	29,669	1	1	4,218	16,643	9,334	55,553
大正九年末	377	1,416,991	179	76,549	166	37,005	51	66,634	11	19,924	608	1,520,636
大正十年末	321	1,073,854	65	55,337	67	7,336	50	65,633	7	3,081	510	1,145,281
大正十年末	33	6,510	114	11,212	99	29,669	1	1	4,218	16,643	9,334	55,553
大正十年末	354	1,140,364	179	76,549	166	37,005	51	66,634	11	19,924	576	1,200,834

年次	遠洋航		近海航		沿海航		平水航		未詳		合計	
	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數	船數	總噸數
十一年九月末	汽船 四四	二,〇八、五九	汽船 三二	一、三九	汽船 五三	一、〇〇、六二	汽船 六五	八〇、二八〇	汽船 一四	三、一六、九四	汽船 二四、〇三六	三、四一、三九九
十一年十月以降	汽船 不詳	詳	汽船 不詳	詳	汽船 不詳	詳	汽船 不詳	詳	汽船 不詳	詳	汽船 不詳	詳
十三年末	汽船 五八	二、五八、三五	汽船 八四	八、四九七	汽船 八四	二、三、五五	汽船 七〇	八、八、五二	汽船 三二	一〇〇、七五	汽船 三、一、四三	三、五〇、七四八
十四年末	汽船 五九	二、四三、〇〇	汽船 八四	七、八、七三	汽船 八〇	一、四、四三	汽船 七	九、三、二二	汽船 一五	三、〇、五八	汽船 三、一、八七	三、四六、〇六六
昭和元年末	汽船 五四	二、四一、〇〇	汽船 八四	八、一、八八	汽船 九三	一、四、五〇	汽船 九	九、五、四九	汽船 一〇	八、九、四六	汽船 九、九、〇九	三、六七、〇三六
備考	帆船 六	五、九、〇三	帆船 一、六〇	二、九、六三〇	帆船 三、六〇	二、九、七五	帆船 八	八、九、四六	帆船 四	四、二、三〇	帆船 一、四、一八四	八、七、四六八

登簿石數帆船航路別

年次	近海航		沿海航		未詳		合計	
	船數	積石數	船數	積石數	船數	積石數	船數	積石數
大正四年末	二五	一、五、五四三	一三八	四、九、一一二	一一〇四	三、四、六、三〇九	一、三、五七	四、〇、九、六四
五年末	一八	一、一、二八八	九六	三、七、四九三	一、〇、五七	三、三、一、四三五	一、二、七二	三、八、〇、一六

登簿船新造及購入

年次	内地		新造		外國		ヨリ買入	
	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船
六年	一八	一、一、四一四	八九	三、三、六五七	九四五	二、九、六〇七	一、〇、五三	三、四、一、四三
七年	一七	一、〇、七一二	七二	二、六、五三四	八九〇	二、七、七、六一〇	九七八	三、二、四、八五六
八年	一八	一、〇、四五五	七五	二、八、一〇八	八三三	二、五、七、三六八	九三五	二、九、五、九三二
九年	一五	九、九、九七	六三	二、三、三七三	八一九	二、五、三、九五三	八九九	二、八、七、二九三
十年	一五	九、四、〇〇	六二	二、三、九〇八	七五四	二、三、五、一一一	八三〇	二、六、四、四一九
十一年九月末	不詳	詳	不詳	詳	不詳	詳	不詳	詳
十一年十月以降	不詳	詳	不詳	詳	不詳	詳	不詳	詳
昭和元年末	一	四、五、五	一〇	二、七、九五	五五三	一、七、三、八三三	五六四	一、七、七、〇七三

備考 大正十二年ハ東京地方海員審判所管内ノ分ハ不明ニ付計上セズ

年次	遭難船		汽船		帆船		汽船		帆船	
	滅失	損傷	滅失	損傷	滅失	損傷	滅失	損傷	滅失	損傷
大正六年	五	六四三	一	九三九九	一	二六二	一	三六四	一	一九五
七年	四	八五四	一	八六五六	一	二八	一	四四八	一	四九三
八年	六	八九一	一	八二一〇	一	一九一	一	三七四	一	三六九
九年	七	一〇四〇	一	一〇四〇	一	一六八	一	三七七	一	三七四
十年	八	一三〇七	一	一三〇七	一	一六八	一	四七七	一	三六九
十一年	六	一三四七	一	一三四七	一	一〇三	一	五四八	一	四七七
十二年	三	一五五八	一	一五五八	一	九〇	一	四七一	一	三七七
十三年	三	一六〇	一	一六〇	一	八〇	一	四二六	一	三六一
十四年	三	一六七四	一	一六七四	一	八五	一	三八一	一	三六五

登簿船解撤及賣却

年次	内地		新造		外國		買入	
	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船
大正五年	二	四四五六	二	三八四四	一	一七六三	一	八三
六年	二	四八四	二	二五五	一	五五七九五	一	一
七年	一	五八三	一	二八四三	一	七三五六六	一	一
八年	一	五四四〇	一	四七四八	一	四三九六四	一	一
九年	八	七、七四五	七	一〇、四五四	一	二四、二八一	一	一
十年	一五	六、五〇六	一三	一三、一二三	一	二九、三七九	一	一
十一年	二〇	一三、九四三	一四	一四、〇六〇	一	一三、九三九	一	一
十二年	一八	五、二五四	一三	一三、三四五	一	六、五六四	一	一

遭難者

年次	汽船		帆船	
	死亡	傷失	死亡	傷失
大正六年	六	五	三	八
大正七年	六	五	三	八
大正八年	七	五	三	八
大正九年	九	六	三	九
大正十年	七	四	二	三
大正十一年	五	三	一	二
大正十二年	四	二	一	一
昭和元年	四	三	一	一
昭和五年	一	一	一	一
合計	六六	五五	二二	五八

船員及水先人

船員手帖受有者

備考 大正十二年ハ東京地方海員審判所管内ノ分ハ不明ニ付計上セズ

年次	海技免狀受有者		合計
	内國	外國	
大正六年	三,九七六	三五二	三,三二四
大正七年	三,五四六	三五二	三,八九八
大正八年	三,八八三	三四九	三,五三二
大正九年	三,三三三	三五二	三,六八五
大正十年	三,四三〇	三五二	三,七八二
大正十一年	三,七四三	三五二	四,〇九五
大正十二年	三,四四六	三五二	三,七九八
昭和元年	三,五七四	三五二	三,九二六
昭和五年	一,五〇七	二,九〇〇	四,四〇七
合計	三〇,〇〇〇	三,〇〇〇	三三,〇〇〇

備考 大正十五年迄ハ本手帳受有者數ハ四十三、四萬ヲ算シタル處「船員手帳引換規定」ニ依ル引換終了ノ結果本年ハ二十七、八萬ノ減少ヲ來セルカ右ハ實際海上労働ニ従事スル海員ノ實數ニ略近キモノト認ムルコトヲ得ヘシ

年次	昭和三十二年		昭和三十一年		昭和三十年		昭和二十九年		昭和二十八年		合計
	內國人	外國人	內國人	外國人	內國人	外國人	內國人	外國人	內國人	外國人	
東京灣	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	合計
	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
隅田川	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
和泉灘	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
內海	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
長崎港	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
東京灣及長崎港	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
長崎港	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
下關	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	合計
	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
島原	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	合計
	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
內海及島原	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
內海及島原及長崎港	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	合計
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

船員職業紹介狀況

種次	無料		有料		合計
	甲板部	其他	甲板部	其他	
甲種	3709	3882	673	673	4382
乙種	3960	4090	673	673	4633
合計	7669	7972	1346	1346	9015

船舶及船員事務成績

年次	昭和三十一年		昭和三十年		昭和二十九年		昭和二十八年		昭和二十七年		合計
求職者數	就職者數	求職者數	就職者數	求職者數	就職者數	求職者數	就職者數	求職者數	就職者數		
求職者數	275	593	268	688	947	636	1027	1263	946	275	
就職者數	276	555	264	893	1110	821	1280	1515	1000	276	
求職者數	184	333	179	479	707	457	667	947	603	184	
就職者數	184	333	179	479	707	457	667	947	603	184	
求職者數	735	1460	711	2053	2766	1944	2967	4483	3366	735	
就職者數	736	1460	711	2053	2766	1944	2967	4483	3366	736	
求職者數	263	315	260	719	849	616	817	1133	773	263	
就職者數	263	315	260	719	849	616	817	1133	773	263	
求職者數	103	79	79	265	334	257	329	496	337	103	
就職者數	103	79	79	265	334	257	329	496	337	103	
合計	576	758	570	1686	1983	1633	2104	2913	2107	576	

船舶登録事務成績

年次	新規登録		變更登録		抹消登録		合計
	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船	
大正五年	121	905	1505	3924	94	288	7094
六年	235	1464	1774	5373	213	349	9833
七年	559	2293	1263	4085	97	394	8939
八年	350	1739	975	3131	112	382	6861
九年	241	1033	1200	2973	183	406	6106
十年	153	451	1218	2977	135	604	5673
十一年	144	200	811	2773	97	636	4786
十二年	203	796	1255	2705	105	632	5303
十三年	154	670	887	3030	97	636	4786
十四年	139	629	864	2547	81	534	4934
十五年	108	419	622	1997	79	379	3677
合計	3864	2363	2010	6291	326	3678	5875

船舶積量測度事務成績

年次	汽船		帆船		合計	
	船數	噸數	船數	噸數	船數	噸數
大正五年	830	3864	2847	2010	326	5875
六年	836	3328	2753	1855	358	5184
七年	681	644	2712	2665	338	860
八年	399	641	1944	2276	43	339
九年	294	486	1260	680	306	344
十年	183	255	575	334	1	77
十一年	165	156	300	153	1	146
十二年	198	126	577	337	1	77
十三年	290	300	953	463	1	143
十四年	207	85	709	318	1	91
十五年	192	186	734	317	1	93
十六年	153	219	465	218	1	68
合計	830	3864	2847	2010	326	5875

備考 石數帆船ハ十石ヲ一噸ニ換算シテ合計ニ算入セリ

船舶滿載吃水線指定事務成績

年次	新指定		再指定		合計	
	船數	噸數	船數	噸數	船數	噸數
大正十一年	65	2093	24	970	89	3063
十二年	198	4657	24	640	222	5297
合計	263	6750	48	1610	311	8360

關稅免除及獎勵金交付船舶建造及修繕用物品承認

年 度	承 認 件 數	承 認		數 量		關稅免除金 額	獎 勵 金 交 付 金 額
		鐵鋼材	鋼材	筒 組 卷	關稅免除機關織裝品		
大正十二年	一三	五、四一三	六、三二一	一三〇	一	六七七、二二三	九五六〇
十三年	六五	二、二四八	七、六三四	一五六	三	三三五、〇〇三	二六七七
十四年	六四	二、八三三	三、五八一	八九	四〇	三〇二、二七一	一四五、六三三
十五年	一五二	三、五九九五	五、一四五	三五	一四二	六三九、九五三	一五八、九一四
大正十三年	七六	六六	一、〇四〇	六五	一	二、五七六	四三二
十四年	一九六	三五四	二、七四四	六	三五	一七、七四五	三〇八

(口) 船舶修繕用物品

年 度	承 認 件 數	關稅免除金 額	獎 勵 金 交 付 金 額
昭和十四年	五七	七〇七	二、九三〇
十五年	五七	二、〇五八	五、二九四
合計		一、六八八	三三
		五六	一
		二〇	一
		一六五、六	一、二五二
		二八、四九	

船燈信號器救命具製造免許及請賣認可數

年 度 末 別	船 燈	信 號 器	救 命 具	信 號 器 及 船 燈 及 救 命 具 及 信 號 器 及 船 燈 信 號 器	合 計
大正九年	四	一	一	六	一六
十年	六四	一	一	六六	一三二
十一年	七	一	一	九	一四一
十二年	一六	一	一	一八	一六九
十三年	一四〇	一	一	一四二	三一九
十四年	一五	一	一	一七	三三四
十五年	一四五	一	一	一六六	三三〇
昭和元年	四七	一	一	四九	一〇一
合計	四一三	六	六	四二五	八五〇

海 員 審 判

高等海員審判所控告件數

年次	受理		裁		決未		決	
	件數	人員	件數	人員	件數	人員	件數	人員
大正六年	五七	八六	四二	五八	一五	三三	二五	三三
大正五年	四三	五三	三五	四四	二〇	三二	四九	三二
大正四年	一〇〇	一三〇	六〇	七二	六二	四〇	七五	八一
大正三年	二三八	一五六	三九	四〇	六六	六二	八二	七五
大正二年	二二五	一四六	七九	一〇三	一〇三	四〇	六二	八一
大正一年	不詳							
昭和元年	二一六	不詳	不詳	不詳	二六	三六	三五	三五
昭和二年	一三七	一六二	一〇七	一三三	九九	一三三	二五	三五
昭和三年	一三〇	一五七	九四	一二三	九九	一三三	二五	三五
昭和四年	九二	一一九	六六	九二	一三	一一	一四	一一
大正七年	三九五	五三九	三三三	四三五	九五	一三〇	一三〇	一三〇
大正六年	三七三	五〇一	二六八	三六六	一五三	二九〇	二九〇	二九〇
大正五年	四三〇	六〇四	三〇三	四三五	三五三	三六三	三六三	三六三

地方海員審判所審判件數

年次	受理		裁		決未		決	
	件數	人員	件數	人員	件數	人員	件數	人員
大正八年	六八九	九五七	三七〇	五〇四	二八〇	三九五	三九五	三九五
大正七年	七〇七	九七二	三六三	五〇	三二六	四二七	四二七	四二七
大正六年	八四六	一一四四	六三七	八三四	一三〇	一八六	一八六	一八六
大正五年	七四〇	九六七	五四八	七二	一〇四	一三七	一三七	一三七
大正四年	六六八	八五二	四九八	六三九	七三	九三	九三	九三
大正三年	七二五	九三九	五三三	六九八	一〇八	一三五	一三五	一三五
大正二年	六三一	七九八	四九五	六四四	五八	七〇	七〇	七〇
大正一年	六二三	七六二	四九〇	六二二	七四	八七	八七	八七

昭和二年十月三十一日調

開港

開港界

港内ノ區分

第一區 北防波堤及東防波堤内ノ水域

第二區 横濱北水堤燈臺ヨリ八十五度ニ向
ヒ港界線迄引キタル線ノ南方ノ水域

汽船、總噸數五百噸未満ノ帆船及雜種船但シ雜種船ハ沿岸附近ニ限ル

軍艦

開港

二七

港	港界	港内ノ區分	碇泊スヘキ船舶ノ種類
函 (渡島國) 館	阿野間埼ヨリ南方沖合半海里ノ所ヨリ上磯村有川口ノ東岸マテ引キタル一線内	第三區 千本山鼻立標ニ引キタル線以北及小瀬戸浦立標ヨリ鼠島外端ヲ經テ長刀埼立標ニ引キタル線以東第二區境界線ニ至ル水域 第四區 第一區、第二區及第三區以外ノ水域	ヲ飛散スヘキ物件ヲ積卸スル船舶及雜種船舶シ總噸數五百噸未満ノ帆船及雜種船舶ハ沿岸附近ニ限ル 汽船、帆船及雜種船舶シ總噸數五百噸未満ノ帆船及雜種船舶ハ沿岸附近ニ限ル
清 (駿河國) 水	直埼ヨリ正北ニ引キタル一線以内		
武 (尾張國) 豐	布土村ヨリ正東ニ引キタル一線以内		
名 (同) 古屋	西突堤燈臺ヲ中心トシテ二海里半ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ一弧内		
四 (伊勢國) 日市	燈臺ヲ中心トシテ二海里半ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ一弧内		
絲 (備後國) 崎	絲崎ヨリ「カイノ」山ノ嶺ニ引キタル一線以内		

德 (周防國) 山	今 (伊豫國) 治	下 (長門國) 關	門 (豐前國) 司	若 (筑前國) 松	博 (同) 多	唐 (肥前國) 津
仙島ノ洲鼻ト蛇島ノ北東端トノ連結線ヲ西岸ニ延長シタル一線以内	蒼社川口ノ東岸ヨリ正北ニ引キタル一線ト大濱燈臺ヨリ南六十度東ニ引キタル一線トノ二線ヲ經界トナシタル面積内	彦島弟子待ノ鼻ヨリ巖流島ノ南東端マテ夫ヨリ北東微北ニ向ヒ引キタル一線及彦島海士浦ノ鼻ヨリ北東ニ引キタル一線以内	白木埼ノ北西四鏈ノ所ヨリ門司埼ニ引キタル一線ト白木埼ノ北西四鏈ノ所ヨリ正南四鏈ノ所ニ引キタル一線及其ノ線ノ南端ヨリ一番橋川口ニ引キタル一線トノ三線ヲ經界トナシタル面積内	燈臺ヲ中心トシテ二海里ノ半徑ヲ有スル圓ノ一弧内及平野川口ノ東岸ヨリ北北西ニ引キタル一線以東	殘島ノ北端ヨリ滿切ニ引キタル一線及小戸鼻ヨリ殘島ノ南端ニ引キタル一線以内	高島ノ北端ヨリ西北西ニ引キタル一線ト同島ノ南東端ヨリ正南ニ引キタル他ノ一線トノ二線ヲ經界トナシタル面積内
			第一區 柁ヶ鼻立標ヨリ彦島弟子待鼻立標ニ引キタル線及白木埼立標ヨリ三百三十二度三十分ニ引キタル線内ノ水域 第二區 第一區以外ノ水域			
			汽船、帆船及雜種船舶シ總噸數八百噸未満ノ船舶及雜種船舶ハ沿岸附近ニ限ル 軍艦、總噸數八百噸以上ノ船舶及雜種船舶シ雜種船舶ハ沿岸附近ニ限ル			

鹿見	左須奈	殿原	鹿兒島	三	三	口津	住江	港	港界	港内ノ区分	碇泊スヘキ船舶ノ種類
(對馬國)	(同)	(對馬國)	(薩摩國)	(肥後國)	(筑後國)	(同)	(同)				
長崎島ヨリ塔塔ニ引キタル一線以内	立場塔ヨリ「トロク」塔ニ引キタル一線以内	虎崎ヨリ耶良崎(一名寢釋迦鼻)ニ引キタル一線以内	一丁臺場南端ノ燈臺ヲ中心トシテ一海里ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ一弧内	瀬戸ノ鼻ヨリ大矢野島「コンビラ」鼻マテ際ノ鼻ヨリ戸馳島野崎マテ同島兔鼻ヨリ千東島六四郎鼻マテ夫ヨリ大矢野島塔ケテマテ引キタル四線以内	北突堤燈臺ヲ中心トシテ一海里半ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ一弧内	宮崎鼻ヨリ正南ニ引キタル一線ト白間崎ヨリ正東ニ引キタル他ノ一線トノ二線ヲ經界トナシタル面積内	船津川口ノ西岸ノ南端ヨリ正西ニ引キタル一線以内				

青森	伏木	七尾	敦賀	宮津	境	濱田	那覇
(陸奥國)	(越中國)	(能登國)	(越前國)	(丹後國)	(伯耆國)	(石見國)	(琉球國)
鼻線岬ヨリ正西ニ引キタル一線以内	燈臺ヲ中心トシテ一海里半ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ一弧内	能登島松ケ崎ヨリ南東ニ引キタル一線以西及屏風崎峽以東	赤崎ヨリ蛭子崎ニ引キタル一線以内	片島鼻ヨリ日置崎ニ引キタル一線以内	燈臺ヲ中心トシテ一海里半ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ一弧内及外ノ江ノ西端ヨリ正北ニ引キタル一線以東	黒崎ヨリ馬島ノ西端ニ引キタル一線ト馬島ノ北端(千疊敷鼻)ヨリ入道鼻ニ引キタル一線以内	先原崎ヨリ千ノ瀬ノ北端ニ引キタル一線及安里川口ヨリ千ノ瀬ノ北端ニ引キタル一線以内

小 (後志國) 樽	根 (根室國) 室	釧 (釧路國) 路	室 (膽振國) 蘭	大 (樺太) 泊	真 (樺太) 岡
平磯岬ヨリ「カヤシバ」岬ニ引キタル一線以 内	辨天島燈臺ヲ中心トシテ一海里ノ半徑ヲ有 スル圓圍ノ一弧内	燈臺ヨリ正西二海里ニ引キタル一線以北及 該線ノ西端ヨリ正北ニ引キタル一線以東	「エンルム」岬ヨリ大黒島ヲ經テ「ホテイシ」 岬ニ引キタル一線以內	燈竿ヲ中心トシテ二海里半ノ半徑ヲ有スル 圓圍ノ一弧内	導標ノ紅光燈ヲ中心トシテ一海里ノ半徑ヲ 有スル圓圍ノ一弧内
港	港	港	港	港	港
界	界	界	界	界	界
港内ノ區分	港内ノ區分	港内ノ區分	港内ノ區分	港内ノ區分	港内ノ區分
碇泊スヘキ船舶ノ種類	碇泊スヘキ船舶ノ種類	碇泊スヘキ船舶ノ種類	碇泊スヘキ船舶ノ種類	碇泊スヘキ船舶ノ種類	碇泊スヘキ船舶ノ種類

備考 開港々則ハ横濱、神戸、長崎、門司及大阪五港ノ外未タ施行セラレサルモノトス

開港 出入船舶數

年次	大正五年					六年					七年					八年				
	神戶	長崎	門司	横濱	神戸	神戶	長崎	門司	横濱	神戸	神戶	長崎	門司	横濱	神戸	神戶	長崎	門司	横濱	神戸
港	横濱	長崎	門司	横濱	神戸	横濱	長崎	門司	横濱	神戸	横濱	長崎	門司	横濱	神戸	横濱	長崎	門司	横濱	神戸
	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數
入	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數
	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數
出	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數	總噸數
	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數	船數

年次	港	入		出	
		船數	總噸數	船數	總噸數
九 年	神戶	一三、八九一	一五、〇九八、七三七	一三、八五四	一五、一三三、一七七
	長崎	八、五二三	三、三七六、九六五	八、五三〇	三、四三四、三八五
	門司	五、一二七	九、九七九、〇一九	五、一三六	九、九七九、八六七
	横濱	二、九三二	八、四六五、五〇〇	三、一〇四	八、七六七、六三〇
十 年	神戶	一五、一三三	一六、九八〇、五八五	一五、〇九八	一六、八八六、八一三
	長崎	九、一三二	三、三六八、九一九	九、一三一	三、三九三、七五一
	門司	五、四三〇	一、〇七五、八二五	五、四三八	一、〇九七、三三五
	横濱	一、六八四	二、四六七、四一一	一、五五一	二、三四五、五〇〇
十 一 年	神戶	一五、四六六	一九、五四八、五五六	一五、四六三	一九、五二八、五一一
	長崎	七、四五四	三、〇五一、三三九	七、四五三	三、〇五三、九九九
	門司	五、四一〇	一、一八九、九一九	五、四〇三	一、二一八、〇五九
	横濱	一、六九四	五、二七五、一〇九	一、六四六	五、一六〇、二一九
十 二 年	神戶	一六、五四九	二一、一七六、八一九	一六、五四八	二一、三〇五、六六一
	長崎	五、八七一	二、六四九、三〇五	五、八六七	二、六七三、三三六
	門司	六、二〇七	二、八七一、三〇九	六、二九〇	二、八八六、三〇〇
	横濱	一、三、四三三	一、三、四三〇、八七四	一、三、三七一	一、三、三八八、九六一

年次	港	入		出	
		船數	總噸數	船數	總噸數
十 三 年	神戶	三、〇〇一	九、九九三、〇七三	二、九九九	九、九四八、八五七
	長崎	一七、一四六	三、六四九、七五三	一七、一三七	三、六〇〇、六一九
	門司	五、三二七	二、九九八、七〇一	五、四八八	三、〇四三、三三九
	横濱	五、九四〇	一、四〇八、九二八	五、九七三	一、四一四、三三八
十 四 年	神戶	三、一五三	一〇、六七四、六六〇	三、一七三	一〇、七〇五、七九〇
	長崎	一七、一四三	二、四四三、六四五	一七、一四六	二、四四八、一六一
	門司	五、二六九	三、三四三、一八七	五、四五三	三、三八四、九〇四
	横濱	六、三四八	一、五〇六、四九四	六、三四三	一、五〇八、一八一
十 五 年	神戶	三、四四二	一、五五五、七五二	三、四三三	一、五四六、一九八
	長崎	一八、二四五	二、五四一、八九四	一八、二六五	二、五四七、八九三
	門司	四、三三〇	三、三三四、五七七	四、四九三	三、一九六、九九七
	横濱	一、六八七	一、五九六、三九一	一、六八七	一、五九六、三九一

航路標識

航路標識現數

備考 大阪港大正十年分ハ八月五日開港港則施行後ノ分ノミヲ掲ク
 横濱港大正十二年分ハ四月ヨリ八月迄ノ分ヲ除ク

命令航路

年	十一年末	十二年末	十三年末	十四年末	昭和元年末	二年九月末
官	官	官	官	官	官	官
私	私	私	私	私	私	私
公	公	公	公	公	公	公
設	設	設	設	設	設	設
燈臺	一六八	一七三	一七六	一八三	一八六	一八四
燈竿	一〇四	一〇三	一〇二	一〇五	一〇六	一〇七
燈船	—	—	—	—	—	—
導燈	—	—	—	—	—	—
燈標	—	—	—	—	—	—
浮標	—	—	—	—	—	—
立標	—	—	—	—	—	—
浮標	—	—	—	—	—	—
導標	—	—	—	—	—	—
浮標	—	—	—	—	—	—
陸標	—	—	—	—	—	—
霧信	—	—	—	—	—	—
信號	—	—	—	—	—	—
合計	三〇三	三〇八	三〇九	三一三	三一〇	三〇九

年	大正五年末	六年末	七年末	八年末	九年末	十年末
官	官	官	官	官	官	官
私	私	私	私	私	私	私
公	公	公	公	公	公	公
設	設	設	設	設	設	設
燈臺	一四二	一四四	一四五	一五三	一六〇	一六六
燈竿	一九四	一九四	一九三	一九三	一九二	一九一
燈船	—	—	—	—	—	—
導燈	—	—	—	—	—	—
燈標	—	—	—	—	—	—
浮標	—	—	—	—	—	—
立標	—	—	—	—	—	—
浮標	—	—	—	—	—	—
導標	—	—	—	—	—	—
浮標	—	—	—	—	—	—
陸標	—	—	—	—	—	—
霧信	—	—	—	—	—	—
信號	—	—	—	—	—	—
合計	二六三	二七三	二七九	二八七	二九四	三〇五

遞信省命令航路

昭和二年十一月三十日訓

航海補助

線路	線路ニ供スル船舶及發航	寄港地	命令期間	受命者
郵便定期航路 横濱倫敦線	總噸數七千五百噸以上最快速力一時間十六海里以上ノ船舶十艘以上ヲ用キ毎二週一回以上一年期間二十六航海以上發船ス	横濱倫敦間 往航神戸、上海、香港、新嘉坡、「コロンボ」、蘇士、「ボートサイド」、馬耳塞、復航馬耳塞、「ボートサイド」、蘇士、「コロンボ」、新嘉坡、香港、上海、神戸ニ寄港ス	大正十五年四月ニ始リ昭和四年三月ニ終ル	日本郵船株式會社
神戸「シヤトル」線	總噸數五千五百噸以上最快速力一時間十三海里以上ノ船舶六艘ヲ用キ毎二週一回以上一年期間二十六航海以上發船ス	神戸「シヤトル」間 往復トモ横濱、「ウキトリア」又ハ晚香港ニ寄港ス		
横濱「メルボルン」線	總噸數五千噸以上最快速力一時間十五海里以上ノ船舶三艘ヲ用キ毎月一回以上一年期間十二航海以上發船ス	横濱「メルボルン」間 往復トモ神戸、長崎、香港、「マニラ」、「ダウアオ」、「サースデー」島、「タウンズウキル」、「プリズベン」、「シドニー」ニ寄港ス		

北米航路

總噸數一萬二千五百噸以上一萬三千五百噸以下速力一時間十八海里以上二十海里以下ノ船舶三艘ヲ用キ毎四週一回以上一年期間十四航海ス

東廻(横濱桑港間)ハ往復トモ「ホノルル」ニ寄港ス
西廻(横濱香港間)ハ往復トモ神戸、長崎、上海ニ寄港ス

昭和二年一月ニ始リ同四年十二月ニ終ル

日本郵船株式會社

南米航路

總噸數五千噸以上七千五百噸以下速力一時間十四海里以上十六海里以下ノ船舶五艘ヲ用キ毎三箇月二回以上一年期間十航海ス

横濱「ブエノスアイレス」間
往航神戸、長崎(發動機船ニアラサル船舶ノミ寄港)、香港、新嘉坡、「ケーブタウン」、「サントス」、「リオデジヤネーロ」、復航「サントス」、「リオデジヤネーロ」、「クリストバル」ニ寄港ス

同

大阪商船株式會社

西岸線

總噸數六千噸以上九千七百噸以下速力一時間十三海里以上十五海里以下ノ船舶六艘ヲ用キ毎月一回一年期間十二航海ス

東廻(横濱「バルパライソ」間)ハ往復トモ「ホノルル」、「マンサニヨ」又ハ「サリナクルス」、「カイヤラ」、「イキーケ」ニ寄港ス
西廻(横濱香港間)ハ往復トモ神戸、門司ニ寄港ス

同

日本郵船株式會社

本線ノ施設ニ變更ヲ加ヘ大正十一年一月一日以降本線定期船ヲ左ノ通運航セシム
一、總噸數六千噸以上九千七百噸以下速力一時間十三海里以上十五海里以下ノ船舶四艘ヲ用キ毎三箇月二回一年期間八航海ス

線路	線路ニ供スル船舶及發航	寄港地	命令期間	受命者
阿弗利加航路 東岸線	總噸數五千五百噸以上最速力一時間十四海里以上ノ船舶四艘ヲ用キ毎月一回以上一年期間十回以上發船ス	神戸「ダーバン」間 往航門司、香港、新嘉坡、「コロソボ」、「キリンヂニー」又ハ「モンバサ」、「ザンジバル」、「ダレサラム」、「ペイラ」、「デラゴアペー」復航「キリンヂニー」又ハ「モンバサ」、新嘉坡、門司ニ寄港ス	大正十五年四月ニ始マリ昭和四年三月ニ終ル	大阪商船株式會社
南洋航路 瓜哇線	總噸數三千五百噸以上最速力一時間十三海里以上ノ船舶四艘ヲ用キ毎三週一回以上一年期間十八回以上發船ス	神戸「スーラバヤ」間 往航「マカツサ」、「スーラバヤ」、「サマラン」、「バタバヤ」ニ寄港ス但シ神戸碇泊中大阪、名古屋、橫濱、津久見、門司及唐津ニ廻航スルコトヲ得	同	南洋郵船株式會社
支那沿岸航路 南方線	總噸數二千噸以上最速力一時間十二海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ毎月三回以上一年期間三十六回以上發船ス	上海廣東間 往復トモ汕頭、香港ニ寄港ス	同	日清汽船株式會社

線路	線路ニ供スル船舶及發航	寄港地	命令期間	受命者
北方線	總噸數二千噸以上最速力一時間十二海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ毎月三回以上一年期間三十六回以上發船ス	上海天津間 往復トモ青島ニ寄港ス		
支那航路 上海漢口線	總噸數二千噸以上最速力一時間十二海里以上ノ船舶八艘ヲ用キ毎月十八回以上一年期間二百七十回以上發船ス	上海漢口間 往復トモ鎮江、南京、蕪湖、九江ニ寄港ス但通州、張黃港、江陰、天星橋、泰興、口岸、儀徵、浦口、大通、安慶、華陽、湖口、小池口、武穴、蕪州、大冶、黃石港及黃州ニ停船スルコトヲ得		
漢口宜昌線	總噸數千五百噸以上最速力一時間十一海里以上ノ船舶三艘ヲ用キ毎月五回以上一年期間八十四回以上發船ス但減水期ハ使用船舶ヲ二艘ニ減少スルコトヲ得	漢口宜昌間 往復トモ沙市ニ寄港ス但新堤、岳州及監利ニ停船スルコトヲ得		
漢口湘潭線	總噸數八百噸以上最速力一時間九海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ毎月八回以上一年期間六十八回以上發船ス但減水期ハ航行ヲ停止シ又ハ航行度數ヲ減少スルコトヲ得此場合ニ於テハ相當ノ方法ニ依リ毎月三回以上城陵磯、長沙双方ニ船便ヲ通ス	漢口湘潭間 往復トモ長沙ニ寄港ス但寶塔州、新堤、城陵磯、岳州府、蘆林潭、湘陰、陵吉口及靖港ニ停船スルコトヲ得	同	日清汽船株式會社
漢口常德線	總噸數八百噸以上最速力一時間	漢口常德間		

線路	線路ニ供スル船舶及發航	寄港地	命令期間	受命者
宜昌重慶線	前記諸線ノ外減水期中總噸數千五百噸以上最速力一時間十一海里以上ノ船舶一艘ヲ用キ キ楊子江本流ノ航行ニ從事ス	寶塔州、新堤、城陵磯、岳州府、南嘴及龍陽ニ停船スルコトヲ得		
本線	夏季ニ於テ總噸數五百噸以上最速力一時間十四海里以上ノ船舶二艘 冬季ニ於テ總噸數二百五十噸以上最速力一時間十一海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ毎月四回以上一年期間四十回以上發船ス但減水期ハ航行ヲ停止シ又ハ航行度數ヲ減少スルコトヲ得	宜昌重慶間 往復トモ萬縣ニ寄港ス但香溪、歸州、巴東、巫山、夔府、雲陽、忠州、鄖都、涪州及長壽ニ停船スルコトヲ得	昭和二年四月ニ始ヨリ同四年三月ニ終ル	日清汽船株式會社
附屬線	總噸數二百五十噸以上最速力一時間十一海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ毎月四回以上一年期間二十回以上發船ス但減水期ハ航行ヲ停止シ又ハ航行度數ヲ減少スルコトヲ得	重慶叙州間		
上海線	總噸數五千噸以上最速力一時間二十海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ毎月一回以上一年期間九十回以上發船ス	神戶上海間 往復トモ門司ニ寄港ス但シ神戶碇泊中大阪ニ廻航スルコトヲ得	大正十五年四月ニ始マリ昭和四年三月ニ終ル	日本郵船株式會社

線路	線路ニ供スル船舶及發航	寄港地	命令期間	受命者
長崎上海線	總噸數五千噸以上最速力一時間二十海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ毎月一回以上一年期間九十回以上發船ス	長崎上海間		
神戶上海線	船舶四艘ヲ用キ毎月二回以上一年期間百回以上發船ス	神戶上海間 往復トモ門司ニ寄港ス但シ神戶碇泊中大阪ニ廻航スルコトヲ得	大正十五年四月ニ始マリ昭和四年三月ニ終ル	日本郵船株式會社
橫濱上海線	船舶三艘ヲ用キ毎月五回以上一年期間六十回以上發船ス	橫濱上海間 往復トモ門司ニ寄港ス但シ神戶碇泊中大阪ニ廻航スルコトヲ得		
北支那線	總噸數千五百噸以上最速力一時間十一海里以上ノ船舶三艘ヲ用キ毎月一回以上一年期間五十二回以上發船ス	神戶天津又ハ太沽間 往復トモ門司ニ寄港ス但シ神戶碇泊中大阪ニ廻航スルコトヲ得		
橫濱牛莊線	總噸數千五百噸以上最速力一時間十一海里以上ノ船舶四艘ヲ用キ毎月四回以上一年期間四十八回以上發船ス	橫濱牛莊間 往復トモ門司ニ寄港ス但シ神戶碇泊中大阪ニ廻航スルコトヲ得	同	近海郵船株式會社

線路	線路ニ供スル船舶及發航	寄港地	命令期間	受命者
大連線	總噸數五千噸以上最速力一時間十五海里以上ノ船舶二艘及總噸數三千噸以上最速力一時間十四海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ每週二回以上一年期間百四回以上發船ス	神戶大連間 往復トモ門司ニ寄港ス ハ四日市ニ寄港ス	同	大阪商船株式會社
青島線	總噸數三千噸以上最速力一時間十三海里以上ノ船舶三艘ヲ用キ每月六回以上一年期間七十二回以上發船ス	神戶青島間 往航門司、復航門司、宇品ニ寄港ス但シ神戶碇泊中大阪ニ廻航スルコトヲ得	同	日本郵船株式會社 大阪商船株式會社 原田汽船株式會社
日本海航路 樺太線	總噸數千三百噸以上最速力一時間十二海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ每月五回以上一年期間六十回以上發船ス	函館大泊間 往航小樽、大泊及真岡復航小樽ニ寄港ス但冬期ハ小樽ヲ發シ大泊及真岡(又ハ真岡及大泊)ニ寄港シテ小樽ニ着ス 又逕信大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ方法ヲ指定シテアレキサンドロフスクトノ連絡ヲ命ス 敦賀浦鹽斯德間	同	近海郵船株式會社
浦鹽斯德直航線	總噸數二千噸以上最速力一時間十四海里以上ノ船舶一艘ヲ用キ每週一回以上一年期間四十八回以上發船ス	小樽浦鹽斯德間 復航七尾、伏木、新潟、船川ニ寄港ス但シ一年期間青森ニ九回以上函館ニ十一回以上寄港ス	同	大阪商船株式會社

線路	線路ニ供スル船舶及發航	寄港地	命令期間	受命者
浦鹽斯德廻航線	總噸數千四百噸以上最速力一時間十一海里以上ノ船舶一艘ヲ用キ每二ヶ月三回以上一年期間十八回以上發船ス	函館「ベトロバプロフスク」間 往航小樽ニ寄港ス	同	川崎汽船株式會社
ロフト スロクバ 線	總噸數千五百噸以上最速力一時間十海里以上ノ船舶一艘ヲ用キ每月一回以上一年期間七回以上發船ス 但シ冬期ハ航海ヲ停止スルコトヲ得	東京仁川間 往航門司又ハ下關、復航群山、木浦、門司又ハ下關、橫濱ニ寄港ス	同	栗林商船株式會社
朝鮮西岸線	總噸數千噸以上最速力一時間九海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ每月二回以上一年期間二十四回以上發船ス	鹿兒島那霸間 往復トモ名瀬ニ寄港ス	同	朝鮮郵船株式會社
鹿兒島那霸線	總噸數千二百噸以上最速力一時間十二海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ每週二回以上一年期間百四回以上發船ス	大阪那霸間 往復トモ神戶、名瀬ニ寄港ス	同	大阪商船株式會社
大阪那霸線	總噸數八百噸以上最速力一時間九海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ每月四回以上一年期間四十八回以上發船ス	青森室蘭間	同	大阪商船株式會社

線	線路ニ供スル船舶及發航	寄	港	地	命令期間	受	命	者
本州北海道連絡線	間十海里以上ノ船舶二艘ヲ用キ 毎日一回以上一年期間三百六十 五回以上發船ス				同			北日本汽船株式會社

昭和二年十一月三十日訓

官	應	線	路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受	命	者	
		北海道航路	函館網走千島線	總噸數千噸以上最速力一時間十一海里以上ノ汽船三艘ノ外豫備船トシテ總噸數千噸以上最速力一時間十海里以上ノ汽船一艘ヲ用フ其ノ發航等ハ左ノ如シ 函館擇捉(紗那)間 毎月三回發船シ往復トモ釧路、根室ニ五月、六月、七月各三回八月ヨリ十一月迄各二回十二月一回往航又ハ復航留別ニ五月ヨリ十一月マテ毎月二回十二月一回往航又ハ復航乳吞路ニ五月ヨリ十二月迄毎月一回往航又ハ復航斜古丹ニ五月ヨリ十一月迄毎月一回往航又ハ復航藥取ニ五月ヨリ七月迄毎月一回往航					

線	線路ニ供スル船舶及發航	寄	港	地	命令期間	受	命	者
					大正十五年四月ニ始リ昭和四年三月ニ終ル			近海郵船株式會社

回八月二回九月ヨリ十一月迄毎月一回往航又ハ復航内保ニ五月ヨリ十一月迄毎月二回往航又ハ復航別飛ニ六月、七月各一回往航又ハ復航古釜布ニ寄港ス但十二月及一月ニ於テ各一回往復トモ釧路、根室ニ往航又ハ復航古釜布、乳吞路斜古丹ニ寄港シ其ノ航海ヲ單冠ニ止ム
右ノ内四月及十二月ヨリ翌年三月マテ十二航海ヲ釧路ニ止ムルコトヲ得
函館網走間
毎月三回發船シ往復共釧路、根室ニ四月ヨリ十一月マテ毎月三回十二月二回往復共厚岸ニ四月往復二回五月ヨリ八月マテ毎月往航又ハ復航三回九月ヨリ十一月マテ毎月往復二回往航又ハ復航一回十二月往復一回往航又ハ復航一回霧多布ニ四月及十一月、十二月各一回五月ヨリ十月マテ毎月二回往復共羅臼ニ四月、五月及十一月各一回六月ヨリ十月マテ毎月二回往航又ハ復航斜里ニ寄港ス但シ五月、十月、十一月各一回往航又ハ復航羅臼ノ寄港ヲ省略シ標津ニ寄港スルコトヲ得
右ノ内四月ヨリ翌年三月マテ二十一航海ヲ根室又ハ釧路ニ止メ内八航海ヲ臨時神戸ニ寄港スルコトヲ得

官 廳 線 路

線路ニ供スル船舶發航及寄港地

命令期間

受 命 者

		<p>函館占守間 四月又ハ五月、六月、八月、九月各一回發船 シ往復トモ根室ニ往航又ハ復航鯨灣、城ヶ 崎、村上岬、ルエサン、奥ノ四ツ岩、ナサ ブキ、摺鉢、千歳灣ニ寄港ス但シ臨時釧路 ニ寄港スルコトヲ得</p> <p>右ノ内函館擇提間ハ四月及十二月ヨリ三月 マテ十二回函館網走間ハ四月及十二月ヨリ 三月マテ十三回ハ其ノ航海ヲ根室又ハ釧路 ニ止ムルコトヲ得</p> <p>結氷又ハ流水其他避クヘカラサル事故ノ爲 メ進航スルコト能ハサルトキハ根室ヲ釧路 又ハ花咲ニ紗那ヲ別飛ニ留別、内保ヲ單冠 ニ網走ヲ「ボンモイ」ニ斜里ヲ「チツプトマ リ」ニ換フルコトヲ得</p> <p>函館根室間 總噸數千噸以上最快速力一時間十一海里以 上ノ汽船一艘ヲ用キ四月ヨリ十一月迄毎月 二回發船シ往航又ハ復航釧路、厚岸ニ寄港 ス但臨時青森、船川、新潟、伏木、七尾ニ寄港 スルコトヲ得</p>	同	島谷汽船株式會社
--	--	--	---	----------

小樽網走線
小樽稚内線

		<p>總噸數七百噸以上最快速力一時間十海里以上 ノ汽船二艘ヲ用キ四月五回、五月ヨリ十月マ テ毎月六回十一月五回十二月二回發船シ往復 トモ稚内、枝幸、乙忠部、雄武、常呂ニ四月ヨリ 十一月マテ毎月五回、十二月二回往航又ハ復 航紋別、幌内ニ寄港ス又臨時伏木ニ寄港スル コトヲ得</p> <p>總噸數六百噸以上最快速力一時間十海里以上 ノ汽船三艘ヲ用フ其ノ發航等ハ左ノ如シ</p> <p>甲 線 四月ヨリ十一月マテ毎月五回十二月ヨリ三 月マテ毎月四回發船シ往復トモ天賣、燒尻 ニ四月ヨリ十一月マテ毎月五回十二月ヨリ 三月マテ毎月四回往航又ハ復航増毛ニ四月 ヨリ十一月迄毎月往復四回往航又ハ復航一 回十二月ヨリ三月迄毎月往復三回往航又ハ 復航一回留萌ニ四月ヨリ十一月マテ毎月往 復二回往航又ハ復航三回十二月ヨリ三月マ テ毎月往復二回往航又ハ復航二回鬼脇、鶯 泊、香深ニ寄港ス</p> <p>結氷又ハ流水其他避クヘカラサル事故ノ爲 メ進航スルコト能ハサルトキハ稚内ヲ坂ノ下 ニ換フルコトヲ得</p>	同	北海郵船株式會社
		<p>乙 線 四月ヨリ十一月マテ毎月七回十二月ヨリ三</p>	同	

官 廳 線 路

官 廳 線 路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受 命 者
函 館 釧 路 線	<p>三月マテ往航又ハ復航毎月四回厚別、龜舞ニ四月、五月往航又ハ復航毎月四回六月ヨリ十月マテ往航又ハ復航毎月五回十一月ヨリ三月マテ往航又ハ復航毎月四回四月、春立ニ四月ヨリ十二月マテ往航又ハ復航毎月六回一月ヨリ三月マテ往航又ハ復航毎月四回同様ニ寄港ス右ノ内四月、五月各四回六月ヨリ十月マテ毎月五回十一月ヨリ三月マテ毎月四回終點地幌泉ヲ龜舞ニ止ムルコトアルヘシ又臨時佐瑠太、捫別、後邊戸、冬島、幌滿、高江、青森ニ寄港スルコトヲ得</p> <p>總噸數三百噸以上最快速力一時間九海里以上ノ汽船二艘ヲ用キ四月、五月各五回六月ヨリ十一月迄毎月七回十二月ヨリ三月マテ毎月五回發船シ往復トモ廣尾ニ四月、五月各三回六月ヨリ十一月迄毎月四回十二月ヨリ三月迄毎月三回往航又ハ復航大津ニ四月ヨリ十月マテ毎月二回十一月ヨリ翌年三月マテ毎月一回往航又ハ復航小越、庶野、猿留ニ寄港ス右ノ内毎月二回ハ其ノ航海ヲ廣尾ニ止ムルコトヲ得又臨時音調津、青森ニ寄港スルコトヲ得</p>	同	同

根 室 近 海 線

根 室 近 海 線	同	根 室 汽 船 株 式 會 社
<p>總噸數百噸以上最快速力一時間七海里以上及總噸數七十噸以上最快速力一時間七海里以上ノ汽船各一艘ヲ用フ其ノ發航等ハ左ノ如シ</p> <p>根室色丹間 四月一回五月ヨリ七月マテ毎月二回八月ヨリ十月マテ毎月三回十一月二回發船シ四月ヨリ七月マテ毎月一回八月ヨリ十月マテ毎月二回十一月一回往航又ハ復航水島、勇留島、志發島、多樂島ニ八月ヨリ十月迄毎月二回十一月一回單冠、「グヤ」ニ寄港ス但シ八月、十一月ニ限リ單冠「グヤ」ヲ内保ニ變更スルコトヲ得</p> <p>根室白糠泊間 四月一回五月ヨリ七月マテ毎月二回八月ヨリ十月マテ毎月三回十一月二回發船シ往航又ハ復航東沸、古釜布、植内、乳吞路ニ八月ヨリ十月マテ毎月二回内保、留別又ハ紗那ニ寄港ス</p> <p>右ノ内五月ヨリ十一月マテ毎月一回ハ旅客貨物ノ都合ニヨリ乳吞路ニ止ムルコトヲ得</p> <p>根室羅臼間 四月二回五月ヨリ十一月マテ毎月三回發船シ往復トモ標津ニ往航又ハ復航薰別ニ寄港ス</p> <p>根室泊間 四月二回五月ヨリ十一月マテ毎月五回發船シ往復トモ直航ス</p>	同	根 室 汽 船 株 式 會 社

官 應	線 路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受 命 者
	函館 小樽 線	總噸數四百噸以上最速力一時間十海里以上及總噸數三百噸以上最速力一時間九海里以上ノ汽船一艘ヲ用キ四月ヨリ十月マテ毎月六回十一月ヨリ三月マテ毎月四回發船シ往復トモ福島、福山、江差、熊石、久遠、釣掛ニ往航又ハ復航青苗ニ四月ヨリ翌年三月マテ毎月四回往航又ハ復航太櫛ニ四月ヨリ十月マテ毎月三回十一月ヨリ三月マテ毎月一回往復トモ江良町ニ寄港ス但臨時上ノ國、蚊柱、相沼内、壽都、岩内、乙部又ハ青森ニ寄港スルコトヲ得	同	藤山海運株式會社
	函館 森 線	總噸數百噸以上最速力一時間七海里以上ノ汽船一艘ノ外豫備船トシテ總噸數五十五噸以	同	同

官 應	線 路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受 命 者
	小笠原島 線	上最速力一時間六海里以上ノ汽船一艘ヲ用キ四月ヨリ十一月迄毎月九回十二月ヨリ翌年三月迄毎月八回發船シ往復トモ戸井、日浦、尻岸内、古武井、櫻法華、尾札部、白尻、鹿部ニ寄港ス	同	渡島汽船株式會社
	小笠原島各離島線 母島 姪島 線	總噸數千噸以上最速力一時間九海里以上ノ汽船一艘ヲ用キ橫濱ヨリ小笠原島ニ毎月一回一年期間十二回發船シ内六回ハ八丈島及小笠原島父島ニ寄港シテ母島沖港ニ着ス但シ每復航母島北港へ寄港ス内六回ハ八丈島、小笠原島父島、母島沖港、母島北港及北硫黃島ニ寄港シテ硫黃島ニ着ス但シ母島北港ハ復航四回北硫黃島ハ往航ノミ寄港ス又鳥島及青ヶ島ニ往復二回南硫黃島ニ一回寄港ス	同	近海郵船株式會社
	父島 弟島 線	三間以上ノ小廻船ヲ用キ父島二見港ヨリ弟島黑濱ニ毎月一回一年十二回發船ス	同	淺沼丈之助
	父島 母島 線	四間以上ノ小廻船ヲ用キ父島二見港ヨリ母島沖港ニ毎月二回一年二十四回發船シ四月ヨリ六月マテ及十二月ヨリ翌年三月マテ毎月一回	同	同

官廳	線路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受命者
東京府	父島聳島線 伊豆諸島線 三宅島線 神津島線 御藏島線	<p>復航又七月ヨリ十二月マテ毎月往復航トモ母島北港ニ寄港ス</p> <p>四間以上ノ小廻船ヲ用キ父島二見港ヨリ聳島南濱ニ毎月一回一年十二回發船シ毎月往航又ハ復航線島ニ寄港ス</p> <p>總噸數百噸以上ノ汽船ヲ用フ但大島線ハ總噸數八十噸以上ノ汽船ヲ用フルコトヲ得其ノ發航等ハ左ノ如シ</p> <p>東京ヨリ三宅島ニ毎月二回一年期間二十四回發船シ内十二回ハ往復トモ下田、新島若郷村、新島本村、神津島、三宅島大久保濱、同伊ヶ谷村、同阿古村ニ内十二回ハ往復トモ大島元村、利島、新島本村、神津島、三宅島大久保濱、同伊ヶ谷村、同阿古村ニ寄港ス但利島ハ往復中一回ヲ省クコトヲ得</p> <p>東京ヨリ神津島ニ毎月三回一年期間三十六回發船シ内二十四回ハ往復トモ大島岡田村、同元村、同野増村、同波浮港村、利島、新島本村、同若郷村、同式根島ニ内十二回ハ往復トモ大島元村、同波浮港村、利島、新島本村、同若郷村、同式根島ニ寄港ス</p> <p>東京ヨリ御藏島ニ毎月一回一年期間十二回發</p>	同	佐藤福吉
				東京灣汽船株式會社

官廳	線路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受命者
島根縣	大島線 八丈島線	<p>船シ往復トモ三宅島大久保濱、同伊ヶ谷村、同阿古村、同坪田村ニ寄港ス</p> <p>東京ヨリ大島ニ毎月二回以上一年期間三十二回發船シ往復トモ大島岡田村、同元村、同野増村ニ寄港ス</p> <p>東京ヨリ八丈島ニ毎月二回一年期間二十四回發船シ内一回ハ往航三宅島大久保濱ニ寄港シ復航ハ直航ス内一回ハ往航直航シ復航三宅島大久保濱ニ寄港ス</p> <p>汽船高松丸ノ外豫備船一艘ヲ用キ伯耆國境港ヨリ西郷港ニ四月ヨリ十月マテ七ヶ月間ハ毎月二十回以上十一月ヨリ翌年三月マテ五ヶ月間ハ毎月十二回以上一年期間二百回以上發船ス其發航順序左ノ如シ</p> <p>第一回 往航美保關及知々井ニ復港菱浦、別府、浦郷、知夫及美保關ニ寄港ス但往航一航海置ニ美保關知夫間ニ於テ崎ニ寄港ス</p> <p>第二回 往航美保關、知夫、浦郷、別府、菱浦ニ復航知々井及美保關ニ寄港ス但往航菱浦西郷間ニ於テ津戸、都万ニ交互ニ寄港ス</p> <p>以上第一回ヨリ第二回ニ至ル順序ニ依リ航行スルモノトス</p>	同	隱岐汽船株式會社

官 應	線 路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受 命 者
鹿兒島縣	各離島線 五箇島線 十島線	<p>登簿噸數三百噸以上ノ汽船三艘ヲ用フ其發航等ハ左ノ如シ</p> <p>每月三回乃至四回一年期間四十二回以上發航ス</p> <p>名瀬港、田檢港、西古見港、芝港(隔航寄港)、久慈港、古仁屋港、龜津港、母間港、山港ノ内一港、平土野港、鹿浦港、而繩港ノ内一港、和泊港、伊延港ノ内一港、小米港ヲ經テ供利港、赤佐港ノ内一港ニ到リ更ニ供利港、赤佐港ノ内一港ヲ發シ小米港、和泊港、伊延港ノ内一港、而繩港、鹿浦港ノ内一港、平土野港、山港、母間港ノ内一港、龜津港、古仁屋港、久慈港、西古見港、芝港(隔航寄港)、田檢港、名瀬港、赤木名港、灣港、早町港ヲ經テ鹿兒島港ニ至リ同港ヲ發シ灣港、早町港、赤木名港ヲ經テ名瀬港ニ著ス但シ灣港及早町港ノ寄港順ハ交互トス</p> <p>各毎月一回以上一年期間十二回以上發航ス</p> <p>第一航路 名瀬港ヨリ寶島、惡石島、諏訪ノ瀨島、平島、臥蛇島、中ノ島、口ノ島、黒島、</p>	同	大洋商船株式會社

沖繩縣	先島線	各離島線	九州壹岐對馬線	
	<p>硫黃島及竹島ヲ經テ鹿兒島港ニ到リ復航同上ノ各港ヲ經テ名瀬港ニ歸港ス但天候ノ都合ニ依リ各島ノ寄港順位ヲ前後スルコトヲ得</p> <p>第二航路 名瀬港ヨリ寶島、中ノ島、口ノ島、硫黃島ヲ經テ鹿兒島港ニ到リ復航同上ノ各港ヲ經テ名瀬港ニ歸港ス</p>	<p>總噸數九百噸以上ノ汽船一艘ヲ用キ那覇港ヨリ宮古島、石垣島及西表島(西表島往航ノミ)ニ毎月三回以上一年期間三十六回以上多良間島及與那國島ニ往航一年期間六回以上南大東島及沖大東島(ラサ島)ニ往航一年期間一回以上航海ス</p> <p>總噸數百五十噸以上ノ汽船一艘ヲ用キ那覇港ヨリ名護港、本部港、伊江島、伊平屋島、粟國島、渡名喜島、慶良間島及久米島ニ毎月二回以上一年期間二十四回以上航海ス</p>	<p>一、對馬壹岐博多線</p> <p>總噸數五百噸以上最快速力一時間十二海里以上ノ汽船一艘ヲ用キ嚴原ヨリ博多ニ毎月</p>	<p>大阪商船株式會社</p> <p>沖繩汽船株式會社</p>

官 廳	線 路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受 命 者
長 崎 縣	長崎五島線	<p>二十七回以上一年期間三百二十四回以上發船シ往復トモ芦邊、瀬戸、郷ノ浦、勝本ニ寄港ス</p> <p>二、長崎壹岐對馬線</p> <p>總噸數五百噸以上最快速力一時間九海里以上ノ汽船一艘ヲ用キ長崎ヨリ佐須奈ニ毎月六回以上一年期間七十二回以上發船シ往復トモ田助、郷ノ浦、勝本、嚴原、西泊、比田勝ニ寄港ス</p> <p>但每航西泊及比田勝又ハ佐須奈ヨリ釜山ニ延航スルコトヲ得</p> <p>一、長崎玉ノ浦線</p> <p>總噸數五百噸以上最快速力一時間十二海里以上ノ汽船一艘ヲ用キ毎月十四回以上一年期間百六十八回以上發船シ每航長崎ヲ發シ福江、岐宿、三井樂ニ寄港シテ玉ノ浦ニ着シ同一航路ヲ逆航シテ長崎ニ歸着ス又久賀島及嵯峨島及荒川ニ寄港スルコトヲ得</p>	同	對馬商船株式會社

石 富 川 山 縣	内地浦鹽斯德朝鮮東岸線	總噸數千噸以上最快速力一時間十海里以上ノ船舶一艘ヲ用キ毎月一回以上一年期間二十回以上發船シ伏木ヨリ七尾、浦塩斯德、清津、七尾ヲ經テ伏木ニ歸着ス但シ一年十回以上清	同	北陸汽船株式會社
		<p>二、長崎五島佐世保線</p> <p>(イ) 第一線</p> <p>總噸數三百噸以上最快速力一時間十海里以上ノ汽船二艘ヲ用キ每航長崎ヲ發シ福江、富江、福江、奈留島、奈良尾、有川、榎津、小串、立串、小值賀、神ノ浦及平ニ寄港シテ佐世保ニ着シ同一航路ヲ逆航シテ富江ヨリ長崎ニ歸着ス又似首ニ寄港スルコトヲ得</p> <p>(ロ) 第二線</p> <p>總噸數百五十噸以上最快速力一時間九海里以上ノ汽船二艘ヲ用キ每航長崎ヲ發シ奈良尾、岩瀬浦、平島、有川、榎津、立串、小值賀、神浦、平ヲ經テ佐世保ニ着シ同一航路ヲ逆航シテ長崎ニ歸着ス又友住、似首、小串、前方ニ寄港シ早岐ニ延航スルコトヲ得</p> <p>以上兩線ハ交互ニ發船シ毎月二十八回以上一年期間三百三十六回以上航海スルモノトス</p>	同	九州汽船株式會社

官廳	線路	線路ニ供スル船舶發航及寄港地	命令期間	受命者
兵庫縣	淡路國線	津ヨリ新舞鶴、七尾ヲ經テ伏木ニ歸航ス 清津歸航ノ際ハ雄基、城津、元山ニ延航スル コトヲ得	同	播淡聯絡汽船株式會社
新潟縣	佐渡國線	新潟兩津間 總噸數約二百噸ノ汽船一艘ヲ用キ毎月二十回 以上一年期間二百四十回以上發船ス	同	新潟汽船株式會社
	佐渡甲線	兩津新潟間 總噸數約二百噸ノ汽船一艘ヲ用キ毎月二十回 以上一年期間二百四十回以上發船ス	同	佐渡商船株式會社
	佐渡乙線	澤根直江津間 總噸數約百噸ノ汽船一艘ヲ用キ毎年四月ヨリ 十月迄毎月二十回以上同期間百四十回以上發 船シ往復トモ小木港ニ寄港ス 小木赤泊寺泊間 總噸數約百噸ノ汽船一艘ヲ用キ毎年十一月ヨ リ翌年三月マテ毎月十五回以上同期間内七十 五回以上航海ス	同	前佐渡汽船株式會社

保護海事會社及團體

日本郵船株式會社事業成績

年次	期末所有汽船 船數	總噸數	航海度數	航海哩數	搭載貨物噸數	搭載貨物噸數	乘客人員
第三十六期(十年十月ヨリ)	一〇三	五、七、三、二	一、四、五、三	四、八、九、六、三、三、五	四、〇、一、八、八、〇、三	二〇、一、四、五、四	
第三十七期(十一年十月ヨリ)	一〇七	五、〇、五、三、一	一、三、四、九	五、〇、六、〇、三、四、三	四、四、一、〇、九、一、〇	二〇、〇、九、七、〇	
第三十八期(十二年十月ヨリ)	八五	五、一、四、五、〇、三	九、四、四	四、七、〇、六、六、五	三、七、八、三、八、〇	一、五、六、五、八、三	
第三十九期(十三年十月ヨリ)	八六	五、一、七、六、〇、七	六、三、八	四、〇、〇、五、一、三、一	三、一、三、二、六、〇、五	一、三、一、二、四	
第四十期(十四年十月ヨリ)	八七	五、二、四、二、六、八	五、九、三	四、三、七、九、五、五、六	三、三、二、八、九、一、一	九、八、六、三、〇	
第四十一期(十五年十月ヨリ)	九四	六、〇、八、一、八、五	六、三、八	四、四、九、七、四、三、六	三、八、六、六、五、七、六	一、二、四、七、八、三	
第四十二期(十六年十月ヨリ)	九三	六、〇、〇、八、九、三	六、一、三	四、九、五、四、五、六、六	三、九、三、七、七、一	一、五、七、三、四、三	

大阪商船株式會社事業成績

年次	年末所有汽船 船數	總噸數	航海度數	航海哩數	搭載貨物噸數	搭載貨物噸數	乘客人員
大正十年	一三三	四、四、一、四、九	四、六、一、三	五、〇、七、三、九、五、六	四、五、九、五、六、三	一、六、八、九、二、五	

年次	年末所有汽船		航海度數	航海哩數	搭載噸數	乘客人員
	船數	噸數				
昭和十一年	一三三	四三三,三七七	四,五二一	五,三八六,五三八	四,九三八,六三七	一七四七,三五五
昭和十一年	一三三	四三三,七五六	四,三五六	五,五三三,二二六	五,五九六,四三八	一七六六,九〇四
昭和十二年	一三四	四三八,〇三三	五,三六七	六,三九九,四六四	六,三八〇,三七四	一八七五,二六〇
昭和十三年	一三六	四四三,四三三	六,一三五	七,〇七五,九七八	七,二四一,四五六	二,〇〇七,七七七
昭和十四年	一三三	四四八,二七〇	六,三〇七	七,三〇三,四六六	八,〇〇〇,九一九	二,一四三,四六七
和元						
昭和十五年						

日清汽船株式會社事業成績

年次	年末所有汽船		航海度數	航海哩數	搭載噸數	乘客人員
	船數	噸數				
第十四期 (十九年三月ヨリ)	二八	三九,九九八	五五六	五〇一,五八四	三六六,二一〇	三六三,七八六
第十五期 (二十年三月ヨリ)	三〇	四三,三四一	五八三	五七三,六九七	四九四,二八六	三七二,六九九
第十六期 (二十一年三月ヨリ)	三五	四四,七三九	六二三	五七四,一九九	四九五,四〇四	二九六,七五一
第十七期 (二十二年三月ヨリ)	三三	四五,五五六	五六〇	五六七,二〇三	四九八,八八五	二五九,一六四
第十八期 (二十三年三月ヨリ)	三二	四三,九三〇	六三五	六三〇,二三四	七二八,三九七	三三三,一五三
第十九期 (二十四年三月ヨリ)	三二	四四,一五〇	五二三	四九〇,五九〇	六一,九九一	二五七,八一五
第二十期 (二十五年三月ヨリ)	三〇	四四,一九〇	六七五	六〇〇,六五八	八七九,三三九	四一九,二一九

南洋郵船株式會社事業成績

年次	年末所有汽船		航海度數	航海哩數	搭載噸數	乘客人員
	船數	噸數				
自昭和十一年	四	一五,八一〇	一八	一四八,六一九	一八〇,八五三	九四八
自昭和十二年	四	一五,八七七	一八	一四七,二六五	一七六,八二六	六七九
自昭和十三年	四	一五,八七七	一八	一五七,七〇九	一六三,七九三	八五五
自昭和十四年	四	一五,八七七	一八	一四八,一三二	一六四,三三二	一,〇八五
自昭和十五年	四	一五,八七七	一八	一六三,七八四	一六六,三三三	九三三
自昭和十六年	四	一六,〇六三	一八	一四七,八八三	一九一,六二四	八七三

北日本汽船株式會社事業成績

年次	年末所有汽船		航海度數	航海哩數	搭載噸數	乘客人員
	船數	噸數				
大正十一年	一四	一五,三六五	四二二	三九八,六五一	三三〇,二九九	八三,八五〇
大正十二年	一六	一六,九九八	五七八	四四一,五五三	四〇五,八七三	八七,九五四
大正十三年	一六	一七,〇三六	五六九	四三九,七四〇	四三四,五〇九	九一,八八六
大正十四年	一五	一六,五七六	五五三	三九三,九〇五	六二七,七八五	七九,七八三
大正十五年	一六	一八,五一九	五七九	四二二,二一七	四〇一,九六九	九〇,六九八
昭和十一年	一七	二〇,四三六	一,二〇三	四九二,七三六	四八一,七六四	一一四,〇一九

日本海員救濟會事業成績

年次	出張所	高等養成海員	水火夫養成	媒介海員	寄宿海員	施療海員
大正十年	九	八四二	二,八五〇	一,一八三	三,五九九	三三
十一年	三	八六三	三,四〇四	一,四七五	五,三九七	一七〇
十二年	三	五三〇	一,〇九三	三,〇七四	六,六九七	三三六
十三年	三	四九一	一,三九七	三,三二〇	七,五九四	一六三
十四年	三	五三六	一,〇五〇	三,一六七	八,八四五	一九三
十五年	三	五四九	一,〇三八	三,二一五	一〇,八三八	二二五

帝國水難救濟會事業成績

年次	救難		被救		救		助員
	所	數	船數	同上見積價格	貨物見積價格	人	
大正十年	七	六七六	三〇九	三,〇六八,二〇一	四八五,二四〇	一,七二七	
十一年	八	一,〇五八	三三三	一,六七〇,二〇九	四一〇,七三六	一,四四〇	
十二年	九	一〇,五五三	三〇六	一,七八三,八四三	三七六,九九三	一,六五三	
十三年	九	一,二六八	二八六	二,〇三五,八四九	四七六,一三三	一,三五六	
十四年	七	一,四九九	三三六	三,〇六七,八五九	七五一,六〇三	一,七〇三	
十五年	一〇	一,二四〇	三九三	四,八三〇,七七六	一,六四七,一〇三	一,七五三	

萬國船舶噸數表

(本表は揚子江船舶噸數總數目録以上ノモノニシテ英國ロキト社船名録ニ據ル但シ大正八年以前ニ在ラハ概算ノ噸數ヲ以テ之ヲ示ス大正六七年ノ統計ハ同船名録ニ據ルナキヲ以テ之ヲ省キタリ)

Table with columns for Country (國別), Year (年), and various ship categories (e.g., 英國, 獨逸, 佛蘭西, 伊太利, 露西亞, 西班牙, 日本, 瑞典, 和蘭, 關, 抹, 牙地, 洪澳, 希, 白耳義). Each category lists ship names and tonnage.

昭和二年十二月十六日印刷
昭和二年十二月廿三日發行

發行者

遞信省管船局

印刷者

遞信省經理局

The right page contains a large, faint table or grid structure, likely a ledger or schedule. It features multiple columns and rows, with some text visible but mostly illegible due to fading. The table appears to be organized into several vertical sections, possibly representing different categories or time periods.

142
179

終